

平成22年度事業報告書

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

特定非営利活動法人 大杉谷自然学校

1 事業の成果

1. 環境教育の視点

大杉谷地域をフィールドに132本の環境教育事業を実施した。参加者は延べ4,053人であり、町内外の方に大台町の地域を生かした環境教育事業を提供することができた。例年通りの子ども向け事業、大人向け登山等の事業を確実に成立させた他、環境省宇久井ビジターセンター（和歌山県那智勝浦町）の運営補助業務や三重県のふるさと雇用事業、森林の学習コーディネート事業を受託した。また、これについてはこれまでに構築した施設運営及び人材育成のノウハウを生かせる場となった。また、「大台町子ども釣り専用区運営協議会」、三省連携事業「子ども農山漁村交流プロジェクト」の事務局も担当し、これまでの実績を生かした事業展開を拡大した年となった。

2. 環境保全の視点

宮川水系におけるネコギギの個体数調査を継続的に実施した。今年度一区切りということで研究者の方が論文発表の準備をさせていただいている。また、この周辺の山林では植樹しても鹿の食害等で根付かない問題があり、自然配植技術を積極的に取り入れた。

3. 地域づくりの視点

高齢化率が70%となり、地域存続が危ぶまれるこの地域での地域活性化事業に取り組んだ。大杉谷地域活性化やつたる会に積極的に協力するとともに大台町からの委託事業「空き家調査」「大杉谷ふるさと交流会」「本物の孫さんキャンプ」等地域出身者が故郷に関われるたまの事業また新しいIターン者を呼び込むための事業に取り組んだ。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所※1	従事者人数※2	受益対象者の範囲	支出額(千円)
環境教育事業	自然体験活動・登山・森林環境教育事業 (合計：131本)	4月1日—3月31日	大台町 三重県内 その他	5名	子ども 家族 一般	18,245
環境教育普及事業	人材育成、講師、取材出演、執筆 (合計：30本)	4月1日—3月31日	大台町 三重県内 その他	5人	一般 子ども	14,961
調査研究事業	生態系調査(合計：2本)	5月1日—9月30日	大台町	5人	一般	53
地域支援事業	限界集落対策事業、地域行事、地域緑化事業、 (合計：9本)	7月1日—3月31日	大台町	5人	一般	2,175
地域物産開発販売事業	なし	—	—	—	—	0